

## 平成28年度 徳島中央広域連合一般会計決算報告

平成28年度一般会計の決算額は、歳入総額11億8,500万1,087円、歳出総額11億3,016万32円となり、歳入歳出差引額は5,484万1,055円となりました。

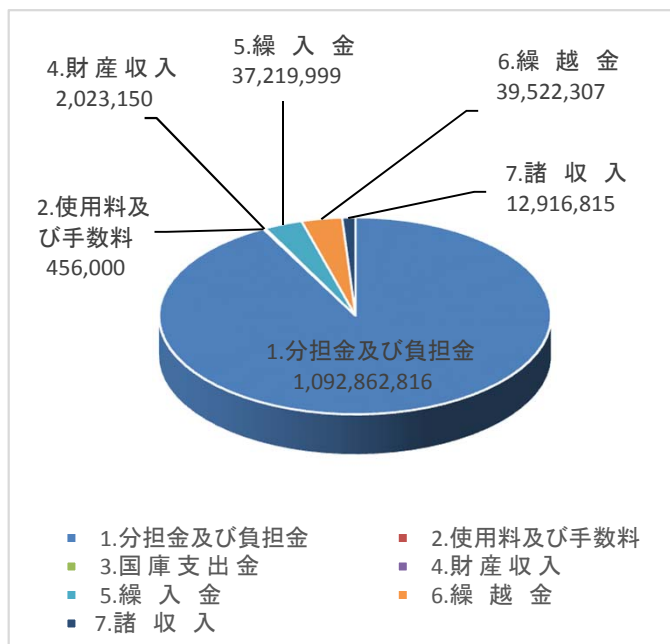
### 歳入

歳入合計

¥1,185,001,087

(単位：円)

区 分	金 額
1. 分担金及び負担金	1,092,862,816
2. 使用料及び手数料	456,000
3. 国庫支出金	0
4. 財産収入	2,023,150
5. 繰入金	37,219,999
6. 繰越金	39,522,307
7. 諸収入	12,916,815
歳入合計	1,185,001,087



歳入については、吉野川市および阿波市からの負担金10億9,286万2,816円（92.2%）、繰越金3,952万2,307円（3.3%）、財政調整基金及び消防施設整備基金からの繰入金3,721万9,999円（3.1%）が主な収入となっています。

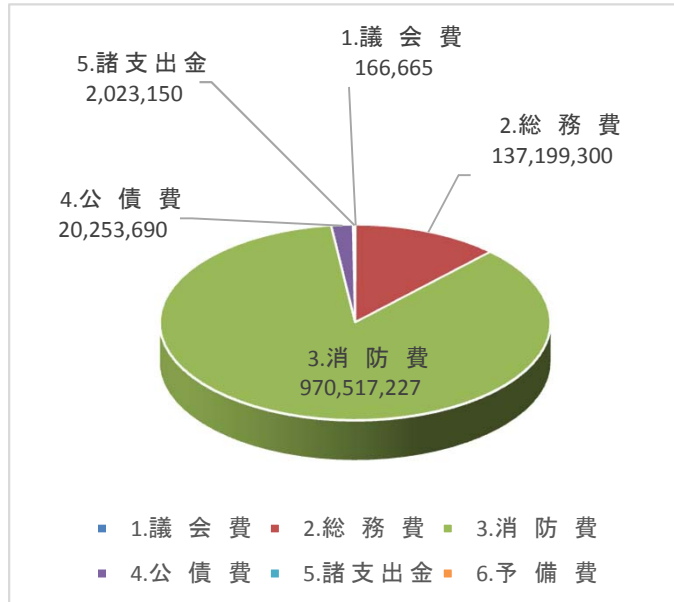
## 歳出

歳出合計

¥1,130,160,032

(単位：円)

区 分	金 額
1. 議 会 費	166,665
2. 総 務 費	137,199,300
3. 消 防 費	970,517,227
4. 公 債 費	20,253,690
5. 諸 支 出 金	2,023,150
6. 予 備 費	0
歳 出 合 計	1,130,160,032



一方、歳出は、消防費(消防業務に係る経費)として9億7,051万7,227円(85.9%)、総務費(総務関係業務、介護認定審査業務および障害支援区分認定審査業務に係る経費)として1億3,719万9,300円(12.1%)、公債費(地方債の元金償還金など)2,025万3,690円(1.8%)が主な支出となっています。

平成28年度一般会計については、決算規模が前年度より減少していますが、この主な理由は、緊急消防援助隊設備整備補助金(国庫補助金)を活用した救助工作車購入事業が平成27年度に完了したことなどがあげられます。平成28年度の主な事業として、西消防署整備事業では、平成31年度の完成に向けて基本設計業務や建設用地の確保のための事務事業に取り組みました。

## 平成28年度 中央地区広域振興事業事業特別会計決算報告

平成28年度中央地区広域振興事業特別会計の決算額は、歳入総額 334万4,743円、歳出総額334万4,743円となり、歳入歳出差引額は0円となりました。

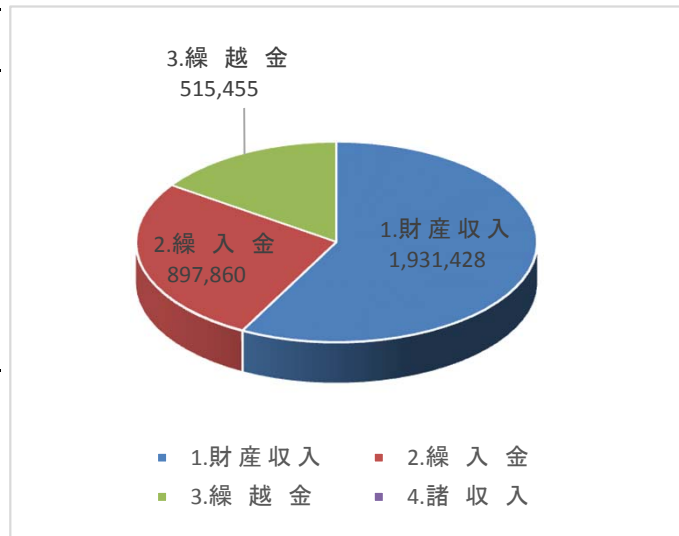
### 歳入

歳入合計

¥3,344,743

(単位：円)

区 分	金 額
1.財 産 収 入	1,931,428
2.繰 入 金	897,860
3.繰 越 金	515,455
4.諸 収 入	0
歳 入 合 計	3,344,743



歳入については、財産収入193万1,428円（約57.8%）、繰入金89万7,860円（約26.8%）、繰越金として51万5,455円（約15.4%）となっています。収入の主なものは中央地区広域振興基金の運用益が主な財源となっています。

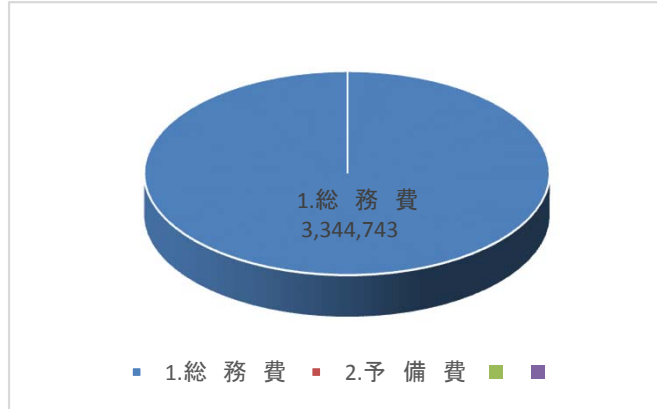
## 歳出

歳出合計

¥3,344,743

(単位：円)

区 分	金 額
1.総 務 費	3,344,743
2.予 備 費	0
歳 出 合 計	3,344,743



一方、歳出は、総務費334万4,743円となっています。平成28年度の主な事業として、中央地区広域振興事業補助金では、阿波市、吉野川市、両市の商工関係団体および当広域連合で組織する「阿波・吉野川市観光対策協議会」に補助金を交付し、板野郡板野町の大型公園施設「あすたむらんど徳島」、岡山市の「イオンモール岡山」にて観光キャンペーンを行うことで、圏域内の地場産業および観光資源を県内外に情報発信しました。今後もこの基金をより安全かつ効率的に運用し、地域振興策を通じて圏域の地域発展に役立たせたいと考えています。